

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は奇数月に開催しているも、議事録、レジメ等が保管されていない状態。また地域とのかかわりが重要と認識しているも、町内会会長様はじめ役員の方々のお名前もわからない状態で、開催するも、外部からは地域包括支援センターの職員様のみとなっている	開催は今まで通りにしていくが、家族様や、地域の方々の参加を呼び掛けていき、町内の活動参加をすることによって、馴染みの関係を構築していきたい。また近隣に幼稚園、保育園、小学校、中学校もある。学校行事参加も視野に入れたいと思っている	以前は参加されていた家族様に今後の参加を打診させて頂くと、快諾して下さった方1名いらっしゃった。今後も来所して頂いた方への告知と、また請求書発送時に次回のご案内等を添えさせて頂き、周知していってもらうように考えています。また地域包括支援センターの職員の方に依頼し、町内会会長様のお名前、電話番号、住所等を入手でき、さっそく電話にて、連絡を取らせて頂く。参加の方を快諾して頂く。会議開催時に、保育園児、幼稚園児の来所や、小学校主催の餅つき等の参加方法についてご教授して頂く予定。	6ヶ月
2	35	前回の台風時に全電力がストップしたことから、グループ施設内での連携は身をもって確認できた。しかし移動が不可能な災害における備蓄等の設置は皆無である。近隣住民の協力も体制がいまだなっていない状態。	水、食料等の備蓄。薬剤の備蓄に関しても出来る限り対応したい。消防訓練の充実と、役割分担を明確にしていく。	グループ施設より、備蓄の情報を得ているので、パンフレット取り寄せ検討していく。地域の消防署へ赴き、50人未満施設の消防訓練についてレクチャーを受けた。防火管理者へ伝え、年/1回は消防署立ち入りにて指導願っていく..。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。